

平成27年度大阪府立伯太高等学校第1回学校協議会 議事録

平成27年6月13日(土) 9:30～11:30

記録:山崎

協議会委員参加者

西田 芳正 (大阪府立大学人間社会学部教授)
山野 正広 (和泉市総務部人権男女参画室長)
松井 昭浩 (和泉市立和泉中学校長)
富永 順三 (㈱ナレッジパートナー代表プロデューサー、本校4期生)
桑原 園子 (PTA会長)
田中 恒子 (地域教育相談員)

- (1) 学校長挨拶
- (2) 協議委員紹介
- (3) 事務局員紹介
- (4) 校内授業見学
- (5) 会長選出
- (6) 会長挨拶
- (7) 本校教員による生徒状況、校内体制等の報告
 - ① 進路指導部 (望月教諭)
 - ② 生徒指導部 (田名瀬教諭)
 - ③ 人権教育委員会 (萬谷教頭)
- (8) 平成27年度学校経営計画 (河合校長)
- (9) 意見交換
- (10) 会長まとめ
- (11) 学校長謝辞

[主な質問、意見等]

○は質問、 →は答え、 ●は意見、感想

- 中退はどれぐらいありますか。そのあたりの実態を教えてくださいませんか。
- 本校はかなり減ってきています。以前から比べると半減しています。それは中学から高校へ来るときのミスマッチが減ったと分析しております。そういう意味では、中学校への説明が浸透しているのかと思っています。ただ、課題として、半減したとはいえ、退学者がいるのは課題であります。
- 成績で留年するときに、転学するというケースもありますし、もうひとつは家庭の経済事情で、辞めざるをえない生徒もいます。学校としては、そういう生徒をでき

るだけでなくそうとしています。しかし、家庭の事情につきましては、難しい問題であります。高校はまず、義務教育ではないので、就学支援金があるとはいえ、それ以外の経費がかかります。そこについては、なかなか難しいので、たとえば、今学校では常駐ではないですが、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーさん等の方に入っただいて、そこをつないでいただくようにしています。課題というふうにとらえて、いろんな連携を取って解決するようにしています。

- いろんな家庭があつて、行きたくても行くことができないという家庭の話があります。新たな大阪府の取組で、そういうものを何とか解決するためにスクールソーシャルワーカー制度を導入して今取り組んでいるところです。社会とのかけ橋になつてもらい模索しているところです。
- その点、中学校の方はどのような状況ですか。
- 中学校は義務教育なので退学はないのですが、家庭的な事情があるのは、かなり厳しい現状ですね。学校に行きたくても、行けないという生徒がふえていますね。
- 離婚率もすごくあがっています。私は施設を回っていますが、遠いところの高校を受けてから、親が離婚してしまったために、施設に預けられるケースも多くあります。家庭の事情ってとても複雑なものがあります。
- 退学の基準はありますか。
- ございませぬ。進路変更とか、家庭の事情で仕事に行くとか・・・
- 昔は授業料を滞納したりしたら行政的に退学処分ということがありました。今、就学支援金がありまして、退学をこっちからするということはできない。基準といわれれば、そこになります。
- 基本的には、退学は本人がきめる、ということですか。
- そうです。ただ、たとえば、悪さ、やんちゃする子がいるとします。そこで、このままでは続かへんぞ、と指導することはありますが、退学勧告はないですね。
- 本校に勤めて8年になりますが、一度もありません。
- 高校の授業料は無料ですか。
- 昨年からは有償になりました。
- いくらかかりますか。
- 1ヶ月で9,900円、年間で118,000円です。ただ、国の就学支援制度がありまして一定の所得（年収約910万円）を超えますと支払ってもらいます。それ以上超えますと授業料はいただきます。それ未満ですと国が代わりに保障します。
- 今、学区が撤廃されて、転校しにくいのですね。
- 逆でして、以前は転校は2年生の最初からに限られていたが、それもなくなり、私学から公立への転校も可能となりました。
希望すれば一回は転校できます。理由はいるが、一家転住とかは転校できます。

- 転校できる時期はありますよね。
- 一家転住以外は時期があります。年3回、夏休み、年末、3月末です。
- 進学も就職もできない生徒はいますか。
- います。その中にはアルバイトをするとか、進学するつもりだけれどもできなかった生徒も含まれています。
- 高校はアルバイトを禁止してないのですか。
- 高校はアルバイトを禁止していませんが、勧めてもいません。アルバイトしている生徒は、飲食店が多いです。
- 面接試験で高校生の時にどういうアルバイトをしていたか、と聞かれるケースが多い。アルバイトをして苦しいことがあったとき、どう乗り越えたか、尋ねられる企業が多い。クラブ活動に匹敵することがあります。
- アルバイトも社会勉強になりますね。
- 授業見学させてもらってわかりましたが、女子の人数が多いですね。
- 普通教室にはすべてプロジェクターをつけています。ICTの活用によって、より授業に興味を持ってもらおうと思っています。
- 次の学習指導要領ではアクティブラーニングを取り入れなさいということで、そのことも意識しながら授業を見学している。アクティブというのは能動的であるので、子どもと先生、子ども同士の学習活動ということで、一方通行になってはいけないと思います。
- (今後伯太高校が)大きく変わるといわれますが、どういう風になるのですか。
- 総合学科になった場合は、(多様な進路希望の生徒に対して)これまでよりも多様な授業の提供ができると考えています。
- (総合学科になったときも含めて) なによりも中学生の生徒が伯太高校に行きたい、という学校になりたいと思っています。
- いろいろ工夫して夢のある学校にしたいです。